

(演者：第一演者のみを掲載)

●医療安全管理

- ・医療事故情報収集等事業の公開データを用いた誤抜歯事例の検討
(村田真穂、長崎大学)
- ・ビッグデータ（レセプトデータ）を用いた医療安全に関する検討手法の紹介：妊娠中の薬剤処方を例として
(汐月雄一、慶應義塾大学)
- ・医療データプラットフォームを用いた新たな医療安全研究の構想
(山田知明、東京医科歯科大学)

●病院管理

- ・静岡がんセンターにおける暴言暴力と、医療事故・紛争対応研究会 Weber 2021 の機関受講の意義
(飯島久子、静岡がんセンター)
- ・暴言・暴力対策教材作成（厚生労働省事業）の紹介
(石川英里、慶應義塾大学)

●臨床倫理

- ・救急医療における DNAR 指示後の治療行為の選択に関する調査
(小林里佳、慶應義塾大学)
- ・COVID-19 が ACP にもたらした影響-日本と英米における共通点と相違点の検討-
(田中美穂、立命館大学大学院)
- ・NIPT 等の出生前検査をめぐる近時の動向：妊婦等への情報提供・遺伝カウンセリングと新たな認証制度の導入に向けて
(原田香菜、早稲田大学)

●保健医療政策等

- ・生殖補助医療特例法の成立と残された課題：情報管理と配偶子・胚の提供体制の整備、生まれた子の出自を知る権利について
(原田香菜、早稲田大学)
- ・The U. S. Supreme Court Rulings on Federal Vaccine Mandates Yan.
(Sou Hee Yang、早稲田大学)